

薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報

295号「エボラ出血熱とは」

4回シリーズの3回目



漢方の健康堂薬局の店主 長澤昭と申します。

3月11日（金）に発生した東北地方太平洋沖地震により、被災された皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

293号からは、「エボラ出血熱とは」と題して、4回シリーズでお伝えいたします。

293号 4回シリーズの1回目（11月14日発行）

1. エボラ出血熱とは

短編（科学のよもやま話）第211号（11月21日発行）

最初の感染は

294号 4回シリーズの2回目（11月28日発行）

2. 空港などでの「水際対策」

短編（科学のよもやま話）第212号（12月5日発行）

ウイルスの大きさについて

295号 4回シリーズの3回目（12月12日発行）

3. エボラ予防ワクチン開発の動き

短編（科学のよもやま話）第213号（12月19日発行）

ワクチンとは

296号 4回シリーズの4回目（12月26日発行）

4. 感染しないためには



295号

3. エボラ予防ワクチン開発の動き

4回シリーズの3回目

3. エボラ予防ワクチン開発の動き

世界保健機関（WHO）は11月24日に、感染拡大に歯止めをかけるため、エボラ出血熱の感染を予防するワクチンを、来年6月までに20万～30万人分、来年中には数百万人分を量産できるとの見通しを発表しました。量産の候補となっているのは、英製薬大手グラクソ・スミスクラインが手がけるワクチンと、カナダ政府が開発し米ニューリンク・ジェネテックスが製造権を持つワクチンの2種類です。どちらも臨床試験が始まっており、安全性と効果が確認できれば、今年12月にもリベリアで2万～3万人を対象に試験的な投与をはじめるとの予定です。

一方、日本のメーカーでは、富士フイルムホールディングスなどが開発した新薬候補が、米食品医薬品局（FDA）の優先審査対象とし、臨床試験（治験）から認可までの手続きが迅速化されるそうです。それが順調に進めば、富士フイルムの薬も、FDAが認可する最初のエボラ熱向け新薬の一つになりうるそうです。

エボラ熱の新薬候補となっているのは、同社がメディベクターと共同で米国で治験中のインフルエンザ薬「（一般名）ファビピラビル」・「（商品名）アビガン」です。

日本では、アビガンは、抗インフルエンザウイルス薬として、今年3月、厚生労働省の製造販売承認を受けています。ただし、新型のインフルエンザウイルス感染症が発生して、他の抗インフルエンザウイルス薬が効かなかった場合に、インフルエンザウイルスへの対策に使用すると国が判断した場合に、患者への投与が検討される医薬品です。したがって、すぐに販売するものではなく、厚生労働大臣からの要請があった時に製造・供給が行われます。その理由は、アビガンは他の抗インフルエンザウイルス薬とは「効く仕組み」（作用機序＝さようきじょ）が違うため他の薬が効かなくても、アビガンなら効く可能性が高いためです。

富士フィルムホールディングス（HD）は、11月11日に開催した中期経営計画説明会の場で、アビガンのエボラ出血熱への治療効果が、早ければ年明けにもフランスとギニアの両政府に承認されるとの見方を示しています。

以上、今週の内容でした。

—[プロフィール]—  
-----[プロフィール]—

■長澤 昭（ながさわ あきら）1952年 静岡県生まれ

1980年に薬局を創業。

2000年、毎日新聞「アミューズ」に、「漢方薬に詳しい薬局」として、全国わずか35店のうちの1店として取り上げられる。

2001年、約300の病名・症状別の「病気別漢方選薬システム」を完成させる。

現在は、当店HPにて公開中

---

---

□注意・免責事項

◎一般の方向けの内容なので、厳密な医学用語は使用していません。医学的な専門性から考えた場合、妥当でない表現があると思いますが、なるべく平易な表現を使用するようにしてあります。

◎個別の健康相談を行うものではありません。

◎体の状態は個人によって異なっています。現在治療中の方はかかりつけの主治医と相談をしてください。

◎ご自分の責任の範囲でご利用ください。記載内容を利用し生じた結果について、当方では責任がとれませんのでご了承ください。

---

=====

薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報

発行者：漢方の健康堂薬局

発行責任者：長澤昭

<http://www3.ocn.ne.jp/~kenkodo/>

E-mail: <mailto:kenkodo@oregano.ocn.ne.jp>

「薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報」の本文は、著作権により保護されています。

ただ、個人的にお友達に転送することは自由です。その場合、このメルマガの一部だけを転送するのではなくて、全文を転送していただけると、うれしいです。よろしければ、お知り合いの知人、友人に教えてあげてくださいね（商用の場合を除く）。

転載の場合はご一報ください。

=====